

異業種ジャパン青山定例会議事録

日時	2019年7月17日（水） 世話人会：17時 定例会：18時	場所：目黒・ホテルプリンセスガーデン 1階宴会場	幹事：福士・野口・勝山
出席者	堀田治見、渡辺隆明、並木隆史、藤井隆徳、武田秀樹、伊藤卓爾、宮内晃男、大竹弘幸、嶋田肇、矢澤武司、新條勝藏 福士勝雄、野口信治、勝山宏則 講師：福田哲也 ゲスト：稲垣雅子、岡澤広知（敬称略）		
議題	<p>1. ゲスト紹介</p> <p>（司会）新條さんの紹介で株式会社ディグタスの岡澤広知社長です。 （岡澤）本日は入会検討のために参加しました。パンフレットをお配りしましたが、デジタル終活をテーマにサービスをするベンチャー企業です。PC、スマホのデータの保護や消去などを請け負います。「セキユボ」にデータを預け相続時に消去するまたは遺族に渡すことができます。「セキユボ」とはセキュリティ・ボックスを意味するデータ保管サービスです。エンドユーザーの声を聴き良いサービスにしたいと思っています。 （質問）費用はどの程度かかるのですか 個人へは月額480円の直販になります。今後は保険業、葬儀社へのOEM販売もする予定です。その場合、ボリュームディスカウントもして行きます。</p> <p>2. 異業種交流全国大会の件</p> <p>（嶋田）来年10月11日に全国大会の東京開催を予定しています。首都圏8単会により実行委員会を立ち上げ毎月会合をしています。会場は両国の第一ホテルに隣接のKFCホール（国際ファッションセンター）を予定しています。BtoBである異業種交流会の原点に還る内容にして行きたい。実行委員を募集しています。現在、嶋田と大竹さんが出席しています。人数がまだまだ足りないのでジャパン青山のメンバーに声掛けします。 次回実行委員会は8月9日18：00より、人形町のハイパー株式会社の会議室。ここは「狼火の会」の遠藤会員の会社です。予算が少ないのが難点であり、ボランティアで運営しています。</p> <p>本年11月には首都圏の合同交流会を予定しています。場所は一般的な貸会議室になる模様。ジャパン青山でも11月行事を予定していたので合同交流会への代替を検討します。</p> <p>全異連の「蕎麦打ち体験」のお知らせ。7月27日（土）10：00浅草の蕎麦ビル601号室にて開催します。蕎麦打ちのほか、出し汁づくりもします。講師は近藤様。参加費は3,500円、20名以下程度の参加を予定。</p> <p>今年のジャパン青山の暑気払いの計画はいかがでしょうか。 8月幹事は、神田さん、井上さん、吉田さんです。矢澤さんもご協力お願いします。 神田すみれ一門会の予定を確認しましょう。（文末に追加情報あり）</p> <p>新規入会者の報告。嶋田と新條さんの学生時代からの友人です。ビジネスサポート株式会社、後藤敦社長です。5月から会員です。</p> <p>3. 10月17日例会「迎賓館見学」の説明</p> <p>（司会）担当は川澄さん、福士さんです。元会員の稲垣さんが迎賓館にガイドとして勤務しており、本日も来場いただいていますので後程説明していただきます。迎賓館の見学申し込みは厳格であり事前申し込みが必要です。ジャパン青山の会員の名を借りて、4人1組で5組、合計20名で予約をします。名前を借りるだけなので当日参加できなくても大丈夫です。</p> <p>（稲垣）ご無沙汰しております。今、迎賓館の和風別館でガイドをしています。来場当日には私がガイドするようにアレンジします。見学場所までのアクセスは、四ツ谷駅から門まで10分かかり、そこから建物まで6分はかかります。</p> <p>13:45 四ツ谷駅 14:00 正門集合、西門にて入場・荷物検査 14:15 建物（和風別館）スタート地点 14:20 事前説明開始 14:30 建物内見学 15:25 元のスタート地点に戻る</p> <p>このあと本館も見学していただきますが、音声ガイドに沿った標準的の周り方で約1時間かかります。 15:45 本館見学開始 16:45 本件見学終了 本館内は逆行が一切できません。厳しく管理されています。和風別館から本館への移動時と、本館見学終了後には庭も見学していただきたいので時間配分を検討してください。</p> <p>なお、稲垣は仕事としてのガイドなので、見学中は私語ができず、一方的な解説になります。イベント終了後の懇親会には参加しますので、そこでお話しをしましょう。</p> <p>（質問）待ち合わせ場所はどこが良いか。 正面にある正門の前が良い。そこから入口となる西門へ向かう。西門近くは道が狭く集合することが出来ない。正門集合であれば、14：00集合くらいが良い。</p> <p>（質問）申込は4人1組の班長がするのですか。 幹事の福士さんが皆さんの名前を借りてまとめて申し込みをしたいと思います。 申し込みはそれほど厳格ではありませんので代理提出可能です。</p> <p>（質問）定員は20名だが増員できますか。</p>		

一回の見学毎に20名が最大なので、違う時間帯になってしまいます。三木会に声をかけるという話があったが要検討です。

(質問) 音声ガイドは必要ですか。
ガイドによってよく話す人もいれば、何も言わない人もいます。以前は見学箇所毎にスピーカーで音声を流していたが今は止めています。ひととおり由来を知りたい人にはお勧めします。見るだけで良い人や、庭に時間をまわしたい人は借りないでください。なお、料金は200円です。

4. 成果報告

(嶋田) > 野口

排水漏れで休業にした補償を野口さんの保険でカバーできた。

床からの水の浸みだし、下階の天井の濡れの原因を探っていたが、異業種メンバーの協力で建物には責任ないことが判明。

原因はエアコンのドレインの接続不良であった。

それでも自分の火災保険より30%の支払いを受けられる(野口さん談)

6月にゴルフドライバーのクラウン部が割れているのを発見。

野口さんのゴルファー保険により新調することができた。

(野口) > 嶋田

火災保険・施設賠償保険の更新いただきました。

(野口) > 藤井

自動車保険の更新いただきました。

(藤井) > 勝山

生花をふんだんに使用した樹木葬の企画について大成祭典にレクチャーしていただいた。

情報交流成果として報告します。

(質問) 最近、樹木葬や海洋葬という言葉をよく聞きますが規制や許可はありますか。

ありません。人の迷惑にならないように節度を持ってやるようになっています。一部の自治体や観光地などで禁止しているところがあります。業界団体にて内規があります。行政への申請書などはありません。

(質問) 遺骨の粉碎はどのようにするのですか。

以前は個人で布袋に入れ金槌を使い粉碎していました。現在では火葬場に粉碎設備を備えるところがあります。関東では戸田斎場には素晴らしい設備があり、海洋散骨にはフレック状、樹木葬にはパウダー状に粉碎します。

5. その他報告事項

(大竹) 全異連が配布しているカタログ冊子「特選市場」の説明をします。全異連のBMS委員会が制作しているものでリーズナブルに商品紹介が全国に向けてできます。今回で3回目の発行になりました。大竹が取りまとめて注文、個人での注文、贈答品としての注文が可能です。ジャパン青山の皆様も是非とも掲載・ご購入をしてください。

補足

第2部講演会の終了後にジャパン青山の暑気払いについて案内があった

(並木) 神田すみれ一門会の日程がわかりました。8月27日(火曜日)です。

神田さんと電話確認ができました。13:00開演で15:30頃に終了します。

前座は12:45頃から始まります。

(補足: 昨年は16:30より御徒町駅前の吉池食堂で懇親会を開催)

追って開催幹事よりご案内をしていただきます。

講演

「歌心なくて……万葉集の愉しみ方」講師: 福田哲也

(司会) 本日の講師は当会会員の福田哲也さんを講師に、本年2月に刊行された『歌心なくても……万葉集の愉しみ方』について解説をしていただきます。アマソンの解説文を引用させていただきます。

「読み進んでいくうちに何故そこにそんな歌が載せてあるのか、何故こんな編集の仕方をしているのか疑問がいっぱい湧いてきます。それを考えながら読み進めることによって、謎解きの愉しみを味わえるのです」と語る著者が、編者は「ほぼ大伴家持」のスタンスで、歌に内包された意味や歴史的背景などを紐解いていく。会話形式で、気楽に読み進められる一冊!

(福田) 本日お配りしたレジュメは2時間分くらいの量がありますので、抜粋して説明いたします。

私の万葉集の読み方。

私が本を出したことを意外に思った方も多と思います。私は研究者でも専門家でもありません。たまたま選んだテーマが万葉集だったので。ところが沢山の発見があり、学術的にも価値があり伝えたいと思い出版することにしました。私の読み方は普通の読み方とは違います。全部で20巻ある万葉集ですが普通は巻の5で挫折します。なぜなら巻の5が全く異質なものだからです。新元号「令和」の出典となった部分のある重要な巻ではありますが異様な形をしています。構造により万葉集は7種に分類できます。重要な特徴は以下のとおり。

- ① 有名歌人の歌集が7つあります。
- ② 山上億良と大友旅人による4年間にわたる九州での活動記録。漢詩が多く、愚痴のような内容。
- ③ 私が最も重視したいのは作者不詳歌。研究者がとりあげていない。相互関連を持つクラスター構造である。
- ④ 東歌。関東地方の歌とされているが、中身はそうではない。歌の中に地名が良く出る。足柄の山の中での猥褻な歌など。なぜ地名を特定し明記しなくてはならなかったのか。防人は九州での禁欲生活をしている。東歌は九州の防人に作らせた望郷歌であると思う。

古今和歌集・新古今和歌集は綺麗に歌が並んでいる。選び整列されているということは、権威が存在しているということ。天皇の指示と言える。対して万葉集は選んでいない。面白い物、意味あるものを収集しているだけ。

テレビで「プレバト！！」という番組があるが芸能人に歌を作らせ、選者の先生が酷評するというもの。この場合の先生は権威である。

万葉集独特の基本構造として、「背景説明」「歌」「補足説明」がセットになっている。古今和歌集には説明などない。例として「持統天皇の伊勢神宮参拝への反対運動」がある。農耕の忙しい時期に持統天皇が伊勢参拝をしたいと言った。官吏が忙しい時期であるから反対した。結果、伊勢へ行った人と、連れて行ってもらえなかった人に別れ、それぞれの人の歌を載せた。行かなかった人には柿本人麻呂などがいる。これは「古い豪族の不満の爆発である」と思う。

大国主命は大和の神だったが九州勢に追い払われ出雲へ逃れた。天照大神が大国主命を屈服させたストーリーができた。それを「古事記」に記した。

全国に「風土記」を作りなさいと命じた。これは思想調査である。その土地ではどのような神社があり誰を祀っているのかを調べた。不満調査とも言える。地方には執筆できる人がいないので、歌人に出張命令が下り出向した。山上億良、大友旅人である。

万葉集を通じて当時の社会を観察することを「万葉文化論」と呼ぶ
(質問) 斎藤茂吉が捏造とは。

斎藤茂吉が著した『万葉歌集』岩波新書は、万葉集のすっきりした部分だけを紹介している。万葉集とはそのようなものだという誤解を多くの日本人に与えてしまった。

たらちねの母について。

誰も母のことは書いていない。自分の心を書いたものである。

年頃の娘のいる家では隣地に小屋を建て、娘を住まわせ籠の鳥にする。婿を誘き寄せて、それを母親が監視する。そんな作者不詳歌があるが当時の結婚観がわかる。

「まくわい」には「婿」の字を当てる。男は日没前の顔の見える時間に来る。

「たそがれ」とは「誰ぞ彼」「WHO IS HE?」の意味である。

このころ律令ができた。本文は残っていないが、解説書、運用規則が残っている。

禁止されている女性官僚との結婚により男女とも島流しになった。

地方有力者は娘を天皇に差し出しお近づきを目論んだ。

真間の手児奈(ままのてこな)、現在の市川市真間に残る悲劇の伝説。二人の男性に求婚され女性は自殺してしまった。

一方で木更津の歌では、美人の女がモテ過ぎて非難される話もある。

当時、兄弟婚は多かった。本当の兄弟の結婚は禁止されていたが、異母兄弟は認められていた。大伴家持の妻は異母兄弟である。

当時は庶民も苗字を持っていた。そして夫婦は別姓であった。土地戸籍の成果である。江戸時代には庶民の苗字はなくなってしまった。

(質問) 家族が望まない男が来た場合はどうなるのか。

親は娘に付き合うなと圧力をかけ、男は門前払いされた。監視社会であり、家族以外の世間もそれを見ていた。「こちたし」(うるさい・わずらわしい)という形容詞が使われた。

当時の夫婦は別居していて衣食住は女が用意するものであった。

「(あなたの)着物になりたい。そしていつでも一緒にいたい。」という同居を望む歌もある。

『日本霊異記』には、亭主優先で、ひもじい母を粗末にした娘に仏罰が下ったという話がある。おできが出来たそうだ。

当時仏教が普及してきた様子もわかる。

昔は通い婚であり、奈良時代頃から同居婚が広まった。大伴の家持の父、大伴旅人は妻と同居していて子供も一緒に住んでいたらしい。当時では珍しいことだと思う。

決定事項	10月17日定例会「迎賓館見学」のため会員20名の氏名にて見学予約をします。 集合場所と時間は、迎賓館正門前14時とする。
連絡事項	2020年10月開催の異業種交流全国大会の実行委員を募集しています。 全異連「特選市場」への掲載・購入をご検討ください。
次回開催	2019年8月27日(火) 講談「神田すみれ一門会」「暑気払い」 13:00 お江戸上野広小路亭 16:00 肉屋の居酒屋 ととろ

議事録担当

勝山宏則